議案審議

（要約して掲載しています）

決算議案

令和５年度決算を認定
一般会計で歳入が歳出を65億円上回る

9月6日の本会議での説明後、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置しました。

さらに、企画総務、福祉産業、建設、市民文教の4分科会を設置しました。分科会では代表監査委員の出席の下、審査を行いました。

26日の決算審査特別委員会では、分科会での審査結果を踏まえ、採決を行いました。

一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計及び介護保険特別会計について、民意を得られていない刈谷城建設が見直されていないことや脆弱な整備のままでマイナンバーカードの交付が推進されたことなどから反対との意見がありましたが、採決しました結果、賛成多数により、いずれも原案のとおり認定することに決定しました。そのほかの決算議案については、反対意見はなく原案のとおり認定しました。

渡部亨代表監査委員による意見陳述

主な質疑項目

■防犯推進事業

問 自主防犯活動が困難な夜10時から翌朝4時までの6時間に警備員が市内を巡回する青色防犯パトロール車のスタート拠点はどこか。

答 市が事業者に委託して行う青色防犯パトロール車による夜間巡回は、毎日車両6台で巡回しており、巡回の開始時は刈谷警察署に集合し、警察署員からの指示を受け、それぞれの地域の巡回を開始している。

問 効果のある巡回とするために、どのような目的を持って巡回しているか。

答 より効果的な巡回となるよう、刈谷警察署員から重点的に巡回すべき地域や、特に警戒すべき点などの指示を受けて巡回している。

■新型コロナウイルスワクチン接種事業

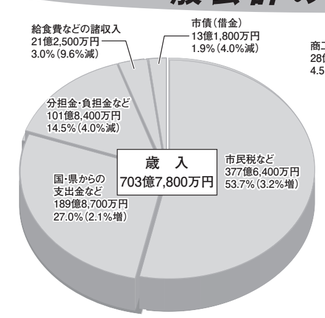
問 不用額の内訳はどのようか。

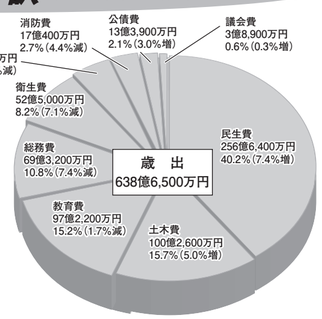
答 接種者数が見込みを下回ったことに伴うワクチン接種に係る事業委託料など委託料の残や郵便料など役務費の残である。

問 ワクチンの接種回数をどのように見込んだのか。

答 令和5年度は、春接種、秋接種の2回の接種を個別接種で行う予算として繰越明許費を設定し、春と秋合わせて約6万2千回の接種を見込んでいたところ、実績としては3万3781回であった。

一般会計の内訳（前決算年度対比）





〈国・県からの支出金などの内訳〉
国庫支出金、県支出金、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金

〈分担金・負担金などの内訳〉
分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金

〈商工費などの内訳〉
商工費、農林水産業費、労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費

（注）それぞれの数字は四捨五入等してそろえたため、総額や割合は一致していない場合があります。

各会計別の決算額

一般会計・特別会計の決算額

会計名	歳　入（前決算年度対比）	歳　出（前決算年度対比）	形式収支（歳入歳出差引額）
一般会計	703億7,800万円（+1.2%）	638億6,500万円（+1.6%）	65億1,300万円
特別会計	242億6,000万円（+1.8%）	230億900万円（+3.5%）	12億5,100万円
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業	7億7,700万円（▲12.4%）	6,600万円（▲40.0%）	7億1,100万円
刈谷野田北部土地区画整理事業	1億5,400万円（▲44.3%）	7,700万円（▲36.7%）	7,700万円
国民健康保険	113億7,400万円（+0.4%）	112億5,800万円（+2.2%）	1億1,600万円
後期高齢者医療	21億5,500万円（+4.5%）	21億5,000万円（+4.4%）	500万円
介護保険	98億円（+5.7%）	94億5,800万円（+5.9%）	3億4,200万円

企業会計の決算額

会計名	区分	収　入（前決算年度対比）	支　出（前決算年度対比）
水道事業	収益的	28億3,900万円（▲2.5%）	27億1,700万円（▲6.8%）
	資本的	5億300万円（+14.8%）	10億5,300万円（▲21.7%）
下水道事業	収益的	36億1,100万円（+2.8%）	34億9,300万円（+1.3%）
	資本的	18億4,900万円（+37.9%）	25億7,800万円（+24.8%）

※百万単位で四捨五入等しています

監査委員の意見〈要旨〉

Ⅱ一般会計・特別会計Ⅱ

令和5年度の財政状況を財政指標で見ると、財政力指数は1・28、経常収支比率は84・4%、実質公債費比率は△1・5%で、いずれも本市の財政が健全であることを示している。税収は増加傾向にあるが、大規模事業や物価高騰などによる経費の増加も見込まれるため、動向を注視していくとともに、適切な対応が必要と考える。

今後の行政経営について、円安や国際情勢の不安定さによる物価高騰の長期化が懸念されることから、市民生活や経済活動を支える取組を行うとともに、行政運営においても、事業の精査など適切に対応していくことが求められる。賃金の上昇や自動車関連企業の業績が好調であることなどから、市税の増収が見込まれるが、JR刈谷駅総合改善事業をはじめとした大規模事業の実施や物価高騰などによる経費の増加が見込まれるため、計画的かつ効率的な予算編成及び事業実施が求められる。また、自然災害においても、発生が想定される巨大地震や激甚化、頻発化する豪雨などの甚大な被害が発生することが懸念されているため、備えを怠らず、災害に強いまちづくりに向け、市民の暮らしを守る取組を強化していくことが望まれている。

まちづくりのビジョンや将来都市像を示す「第8次刈谷市総合計画」に基づく各種施策を推進していくに当たり、効率的で効果的な行政運営を進めるとともに、新たな発想や創意工夫による質の高い行政サービスの推進を図られたい。刈谷市が安心安全なまちであり、安心して子どもを生み育てることができ、誰もがいきがいを持ち、にぎわいにあふれた魅力的なまちとなることを期待する。

Ⅱ水道事業会計Ⅱ

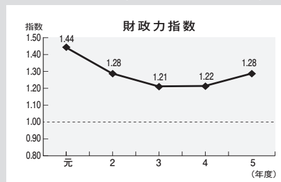
令和5年度の純損益は前年度の1億407万円の純損失から4309万4千円の純利益となった。主要な経営指標を見ると、経営の健全性・効率性を示す指標として経常収支比率は101・7%で健全性の水準である100%を上回っている。また、料金回収率は81・5%で、100%を下回っており、引き続き、適切な料金収入の確保に努めるとともに経営改善に向けた取組を実施していくことが求められる。

節水型社会の進展等により、料金収入の大幅な増加は見込むことが難しい状況である。事業の取組では、避難所等の重要給水施設につながる既設管路を耐震管とする布設工事のほか、配水施設等の修繕や更新などは引き続き計画的に進める必要がある。巨大地震等自然災害による施設の被害を最小限に抑えるとともに、発生時の迅速な応急給水体制など、危機管理対策の強化に努められたい。

Ⅱ下水道事業会計Ⅱ

営業収支では営業損失となっているが、営業外収支により経常利益が生じており、純利益は3307万2千円となった。主要な経営指標をみると、経常収支比率は1010%で健全性を保っているが、経費回収率は78・7%で、100%を下回っており、全国平均より低いことから適切な使用料設定など適正化に向けた取組が必要である。

下水道は快適な市民生活を支える大切なライフラインであるとともに、浸水対策として欠かすことのできない重要な都市基盤であるため、引き続き、施設の整備、維持に努められたい。下水道事業の運営に当たっては、使用者負担の期間的公平性の観点を持ち、事務事業の効率化による経費の削減、水洗化率の向上による営業収益の増加等に努めながら、計画的に事業を進めていただきたい。



※財政力指数
自治体の財政力の能力を示す数値

刈谷の魅力を広く発信するフォトコンテストを実施（刈谷の魅力発信事業）

市内で撮影したおすすめの場所、モノ、すてきな風景や日常のワンカットなどで、刈谷の魅力が伝わるものをテーマにフォトコンテストを実施し、応募総数961点の中から入賞作品10点を選びました。

高齢者の外出促進とにぎわいの創出を図るおでかけキャンペーンを実施（高齢者外出促進事業）

市内の対象施設などに設置された専用QRコードを読み取ることで、市LINE公式アカウントのショップカードに刈谷市商店街連盟商品券と交換できるポイントを付与し、高齢者の外出機会とにぎわいの創出を図りました。

※QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です

【実施期間】
令和５年11月１日～令和６年１月19日

刈谷駅周辺を彩るイルミネーションを実施（都市拠点活用推進事業）

まちを歩いて楽しむことができる「かりやストリートイルミネーション」を実施し、温かみのある電球が刈谷駅周辺を彩りました。

【点灯期間】
令和５年10月28日～12月29日

森保一サッカー日本代表監督を招いた講演会を開催（夢が広がる未来応援事業）

子供達が夢の選択肢を広げ、将来の目標を持つきっかけとなるよう中学生を対象に講演会を開催し、森保一監督がプロになるまでの取組や挑戦することの大切さなどを聞く機会を創りました。

【開催日】令和５年８月25日

議決結果一覧表

（※）…賛否が分かれたもの

- 損害賠償の額を定める専決処分について　了承
- 令和5年度刈谷市一般会計継続費の精算について　了承
- 刈谷市一般会計に係る債権の放棄について　了承
- 刈谷市水道事業会計に係る債権の放棄について　了承
- 教育委員会委員の選任について　同意

【福祉産業委員会関係・3議案】　全て可決

- 刈谷市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について（※）
- 愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更について（※）
- 刈谷市国民健康保険条例の一部改正について（※）

【建設委員会関係・1議案】　可決

- 刈谷市魅力あふれる公園づくり基金条例の制定について（※）

【市民文教委員会関係・4議案】　全て可決

- 工事請負契約の締結について（総合文化センター大ホール舞台機構設備制御機器改修工事）
- 指定管理者の指定について（刈谷市総合文化センター）
- 刈谷市公民館条例の一部改正について
- 刈谷市体育施設条例の一部改正について

【令和5年度決算関係・8議案】　全て認定

- 刈谷市一般会計歳入歳出決算認定について（※）
- 刈谷市刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 刈谷市刈谷野田北部土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について

【令和6年度補正予算関係・4議案】　全て可決

- 刈谷市一般会計補正予算（第3号）（※）
- 刈谷市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）（※）
- 刈谷市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 刈谷市下水道事業会計補正予算（第1号）

【請願・1件】　採択

- 「学校給食費の完全無償化を求める意見書」の提出を求める請願

【議員の派遣について】　決定

【議長発議・1議案】　全て可決

- 議員の派遣について

【議員提出議案・4議案】　全て可決

- 学校給食費の完全無償化を求める意見書
- 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書
- 国の私学助成の拡充に関する意見書
- 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書

請願の提出方法についてはこちら→

9月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。（○：賛成　×：反対）

議案名及び議決結果 ＼ 会派名及び議員名		自民クラブ								市民クラブ						公明クラブ			清風クラブ			無所属議員		日本共産党議員団	にじいろの会	参政党	日本維新の会	議長	副議長
		大山 実	葛原 祐季	加藤 幹樹	近藤 澄男	鈴木 正人	加藤 廣行	稲垣 雅弘	佐々木隆教	伊藤 愛恵	鈴木 定晴	深谷 英貴	中嶋 祥元	佐原 充恭	武藤美智代	谷口 睦生	松永 寿	上田 昌哉	新海 真規	星野 雅春	鈴木 絹男	蜂須賀信明	山本シモ子	城内 志津	森島 公祐	三田 真弥	外山 鉱一	揚張 慎一
愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	議長のため、採決に加わらない	○
刈谷市国民健康保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○		○
刈谷市魅力あふれる公園づくり基金条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○		○
令和5年度 刈谷市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		○
令和5年度 刈谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		○
令和5年度 刈谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		○
令和5年度 刈谷市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○		○
令和6年度 刈谷市一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○		○
令和6年度 刈谷市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		○